



平成23年5月25日(水)

第28号

鹿児島県総合教育センター
〒891-1393 鹿児島市宮之浦町862



鹿児島県総合教育センターは、昭和43年の開所以来、鹿児島県の教育をサポートしています。今年度も多彩な事業を展開し、先生方の資質の向上と学校の活性化をめざします。

4/1 フレッシュ研修

新規採用者が教職員としてスタートを切りました。(県庁にて)



4/25 鹿児島市立吉田南中学校(研究提携校)ベース授業

当教育センターとの研究提携事業がスタートしました。2年生理科「筋肉が動くしくみを知る」の研究授業が行われました。



4/4 長期研修開始式

11名の教員がそれぞれの教育課題の解決に向け、1年間の研修に取り組みます。



平成23年度前期指導資料

平成23年度前期の21本です。

Webサイトからダウンロードできます。各種研修会などで、ぜひ御活用ください。

教科等	標 題	対象校種				
		幼	小	中	高	特
国語	国語科における指導と評価～「読むこと」の評価規準の設定を例にして～		○			○
国語	「国語総合」における短歌創作に関する言語活動例の具体化の工夫				○	○
社会	新学習指導要領の趣旨を踏まえた学習評価ー「社会的な思考・判断・表現」の観点からー		○			○
社会	思考力・判断力・表現力等を育成する社会科学習指導の工夫～言語活動の充実を通して～		○	○		○
算数	数学的な思考力・表現力をはぐくむ言語活動の工夫と「数学的な考え方」の評価		○			○
理科	新学習指導要領の趣旨を生かす指導と評価の工夫		○			○
理科	中学校理科における「科学的な思考・表現」の評価			○		○
理科	教室をプラネタリウムにするためにはー天文分野の学習でのシュミレーションソフトの活用ー		○	○	○	○
生活	新学習指導要領の趣旨を生かす生活科の評価の進め方～単元の評価規準の設定の仕方を中心に～		○			○
音楽	我が国や郷土の伝統音楽の指導の工夫ー「我が国の伝統的な歌唱」の指導と評価を中心にー			○		○
保健体育	体育科(保健体育科)における学習評価の在り方		○	○		
技術・家庭	技術分野における学習評価ー「生活を工夫し創造する能力」の評価を中心にー			○		
家庭	小・中・高等学校のつながりを重視した学習指導の工夫ー実践的態度を育成する食に関する指導を中心にー		○	○	○	○
外国語	4技能を統合的に活用させる言語活動の見取りー学期単位の統合的な活動を通してー			○		○
総合	総合的な学習の時間の趣旨を生かす指導計画の在り方		○	○		○
郷土教育	郷土素材を活用し、世界史と関連付けて考えさせる日本史の授業の工夫				○	○
幼児教育	幼稚園と小学校との連携の進め方	○	○			
情報教育	児童生徒の主体的な学びを育むICT活用		○	○	○	○
特別支援教育	ICFの視点を取り入れた自立活動の指導とその充実		○	○		○
特別支援教育	児童生徒のワーキングメモリの働きに配慮した指導・支援の在り方		○	○	○	○
教育相談	児童生徒の意欲を引き出す教育相談		○	○	○	

鹿児島県総合教育センター 土曜講座の御案内

県総合教育センターでは、先生方の日々の授業実践や学級運営に役立つ、さまざまな講座を開講しています。「明日からの授業に生かしたい!」というニーズにお応えしたプログラムになっています。

■土曜講座■ 午後の講座も開設しています。遠方の方や部活動で忙しい方も受講しやすくなりました。

月 日	講 座 名	午前	午後
5/28	小学校音楽科における歌唱指導基礎講座	○	
	今から始める小学校低学年のための夏休み「自由研究」講座	○	
	若い教師のための小学校算数講座	○	
	「基礎・基本」定着度調査等を活用した社会科の授業改善講座2	終	日
	教室をプラネタリウムにするには	○	
	パワープレゼンテーション講座		○
	本物にふれる!「埋蔵文化財を活用した社会科、地歴・公民科学習指導法」	○	
	子どもが意欲的に取り組む言語活動を工夫した小学校国語講座	○	
子どもが意欲的に取り組む言語活動を工夫した中学校国語講座		○	
6/11	身近な自然を科学の目で! アイデアふくらむ小学校理科「自由研究」の指導		○
	郷土教育入門講座IV そうだったのか! 西郷隆盛と明治維新		○
	文化財活用講座	○	
	科学の学びを実感させる中学校理科「自由研究」の指導		○
	生徒をやる気にさせる授業づくり講座(高校数学)	○	
6/25	「基礎・基本」定着度調査等を活用した社会科の授業改善講座3	終	日
	ICT活用講座		○
	教育に関する実践記録・論文の書き方講座	○	
	技術・家庭科(技術分野)「おもしろ教材教具づくり」講座	○	
7/2	いおワールドで学ぶ!「水生生物の不思議」	○	
	いおワールドで学ぶ!「水生生物の飼育・観察の工夫」		○
	「基礎・基本」定着度調査等を活用した社会科の授業改善講座4	終	日
7/9	これならわかる! はじめて学ぶやさしい教育法規入門		○
	天体観測実習講座		○
	振り子の実験基礎講座		○
	郷土教育入門講座VII 調所広郷とその時代	○	
	高等学校国語科基礎講座		○

4月に開講した土曜講座の様子

初めての外国語活動講座

「体験を通してコミュニケーションの楽しさを感じさせること。教師が楽しみながら無理なく進めればいいこと。ひとつひとつが勉強になりました。」「すぐに使えるもの、紹介したものがたくさんありました。」



初めての小学校複式学習指導講座

「『わたり』『ずらし』…言葉は知っていましたが、内容を初めて知りました。」「実際に模擬授業で体験できたのがよかったです。」



申込方法

Web <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/>

FAX 099-294-2374(企画課直通)

郵送 〒891-1393 鹿児島市宮之浦町862
鹿児島県総合教育センター 企画課

郵送・FAXでの申込みの際の「土曜講座申込書」はWebサイトからダウンロードできます。

■短期研修講座■

前期・後期の2期で開講しています。研究提携校や大学との連携講座等、多彩なプログラムです。また、各地域で行われる「移動講座」もあります。詳細は当教育センターWebサイトを御覧ください。

後期の申込みは6月1日(水)から始まります!

宿泊・食堂の御案内

当教育センター内に施設があります。研修等の機会に是非御利用ください。

宿泊 無料

食堂 朝食 310円
昼食 460円
夕食 560円

申込みはWebサイトから!

センター案内① 教育相談課

センター内7課を紹介していきます。第一回目の今回は、教育相談課に聞きました。



■主な業務を教えてください。

センターのメイン事業「調査研究」はもとより、保護者や子ども自身からだけでなく、教職員の方々からの相談も、電話や来所で受けています。

■教職員の方々のサポートも大きな仕事の一つですね。

相談業務だけでなく、講座や研修会も開いています。「心をひらく生徒指導力向上事業」で、今年から新たに「大島講座」を8月下旬に開講します。離島の多くの先生方に受講してほしいと思います。

■8月だと、先生方も研修会に参加しやすいですね。

他にも8月に「いじめ問題研修会」を予定しています。いじめ問題は、

生徒指導上大きな課題の一つです。「未然防止」「早期発見」「早期対応」に向けた取組の充実をめざしています。
■学校でがんばっている先生方へのメッセージをお願いします。

先生方からの相談内容で多いのは不登校の生徒への対応です。教育相談課では、先生方の個人の悩みだけでなく、学校としてどう対応していけばいいのかわからないこと、悩んでいることや分からないことがあれば、遠慮なく電話や来所で御相談ください。

かごしま教育ホットライン24
電話 0120-783-574